



豊かな自然、歴史と文化のかおりに満ちあふれ、人と人とがたたかにつながるまち

第442号

令和7年(2025年)

9月7日

毎月第1・3日曜日発行

【編集・発行】新潟市西蒲区役所 地域総務課
〒953-8666
新潟市西蒲区巻甲2690番地1
電話 0256-73-1000(代表)
FAX 0256-72-6022

《西蒲区ホームページ》
<https://www.city.niigata.lg.jp/nishikan/>

●西蒲区データ 人口 51,958人(−22) 世帯数 21,087世帯(+25) 男 25,182人(−13) 女 26,776人(−9)

※7月末現在の住民基本台帳。
カッコは前月末比

＼ 備えあれば憂いなし /



今からできる防災対策

災害はいつ起こるか分かりません。今号では、自然災害への備えを紹介します。

☎地域総務課総務・安心安全グループ (☎0256-72-8129)

家庭内で備蓄品や非常用持ち出し品を用意しましょう

- 最低3日分は自分で備える(可能であれば1週間分)。
- 普段から消費している食品や生活用品を少し多めに用意し、消費した分を随時補充する「ローリングストック法」がおすすめ。



市ホームページ
災害備蓄

☑ 備蓄品(例)

- ☐食品
- ☐水
- ☐常備薬
- ☐救急箱
- ☐生理用品
- ☐使い捨てカイロ
- ☐ライター
- ☐カセットコンロ・ボンベ
- ☐ラジオ
- ☐モバイルバッテリー
- ☐懐中電灯
- ☐乾電池
- ☐携帯トイレ
- ☐ごみ袋
- ☐マスク
- ☐トイレットペーパー
- ☐ウェットティッシュ

☑ 非常用持ち出し品(例)

- ☐食品
- ☐水
- ☐ホイッスル
- ☐軍手
- ☐ヘルメット
- ☐ライター
- ☐現金(小銭を多めに)
- ☐預金通帳
- ☐印鑑
- ☐健康保険証等のコピー
- ☐常備薬
- ☐お薬手帳
- ☐救急セット
- ☐携帯トイレ
- ☐衣類
- ☐毛布
- ☐懐中電灯
- ☐乾電池
- ☐ナイフ
- ☐使い捨てカイロ
- ☐携帯ラジオ
- ☐モバイルバッテリー
- ☐マスク(ない人はハンカチやタオル)
- ☐消毒液(せっけん)
- ☐ウェットティッシュ
- ☐歯ブラシ
- ☐体温計
- ☐内履き(スリッパ)
- ☐ごみ袋

衣替えに合わせて
季節ごとに見直そう

熊本地震では発災から3時間以内には4割弱の人が、6時間以内には7割の人がトイレに行きたくなりました。



災害時には水洗トイレが使えなくなることも！
非常用トイレを備蓄しよう！

備蓄数量の例

携帯トイレ 家族数×平均5回×3日～1週間分

「災害のエピソード集」を紹介します

実際に被害に遭われた人の体験談が掲載されています。



内閣府の
ホームページ

あなたの家はどんなところに 建っている？避難経路は安全？ ハザードマップで確認しよう

平成31年に全戸配布したものです。



市ホームページ
ハザードマップ



区ホームページ
「西蒲区避難所」
避難場所一覧



災害時には、自分で情報収集をしましょう

いざという時に落ち着いて使えるように、日頃から情報収集の習慣をつけておきましょう。以下のほか、ラジオなどからの情報収集も有効です。

○にいがた防災メール

touroku@bosai.city.niigata.lg.jp
空メールを送信し、登録してください。

かんたん！
おすすめ！

登録したメールアドレスに災害
情報や避難情報を配信します。



○新潟市 LINE 公式アカウント

「友だち追加」で区の防災情報を選択してください。



○危機管理防災局 X

フォローしてください。



○西蒲区役所 X

フォローしてください。



○市ホームページ

ホームページ内で「防災・災害」と検索してください。



○Yahoo! 防災速報アプリ

アプリをダウンロードし、「西蒲区」を地点に登録してください。



地域防災力向上の要 ～新潟市防災士の会 西蒲区支部～

防災士とは、防災・減災に関する知識と技能を修得したことを日本防災士機構によって認証された人です。「自助」「共助」「協働」を活動の原則として、平常時・災害時の様々な場面で防災力向上に取り組んでいます。

「新潟市防災士の会 西蒲区支部」では、24人の防災士がオレンジ色のベストを着て、地域の防災活動をリードしています。また、防災訓練だけでなく区民の防災意識を高める活動なども積極的に取り組んでいます。

防災士に興味のある人は、気軽に地域総務課へ問い合わせてください。

☎地域総務課総務・安心安全グループ (☎0256-72-8129)

新潟市防災士の会 西蒲区支部の皆さん



希望する地域で防災活動や避難所
運営マニュアルの作成を支援



定期的に最新事例を
持ち寄り学習会を開催



避難所運営の立ち上げをサポート